

今週の市況と来週のマーケット動向分析

EURTRY8足チャート



今週の相場動向

現在のトレンド	① 上昇最終局面
今週のトレンド推移	①
今週の価格推移	4.18-4.25
今週の値幅	約700pips

今週の日足チャートのポイント

トルコリラ史上最安値更新中

ユーロトルコリラ相場は、ギリギリとドルコリラ過去最安値（ユーロ最安値）付近まで接近し、足元で一気に上昇が加速、高値を更新しています。インフレが経常的に発生しているトルコでは、長期トレンドで見てもきれいな右肩上がり（トルコ安）のトレンドが確認できますので、スワップ目的の長期保有は向かない通貨かもしれません。

EURTRY4h足チャート



今週の相場動向

現在のトレンド	① 上昇最終局面
今週のトレンド推移	①
トレンド傾向	最高値付近でもみ合い後大幅上昇
現在の売買方向	中期：買い・短期：買い（参考）

今週の4h足チャートのポイント

クルド人問題で地政学的リスク的にも懸念増

4h足チャートは、長期線を支持線に下げ止まり、そこから一気に高値を更新しました。強い上昇トレンド時に見られる傾向の一つです。地政学的リスク的にもトルコが売られやすい環境のため、引き続き高値更新時は注目でしょう。

EURTRY1h足チャート



今週の相場動向

売買サイン	買い継続（参考）
1タームレンジ	28.3 pips
5タームレンジ	24.8 pips
25タームレンジ	32.1 pips

今週の動向と取引時のポイント

大きく下げるまでは上昇トレンド継続の可能性

長期的なトレンドを見ても右肩上がりの上昇トレンドが続いていますので、足元では売りを狙うよりも買いを狙った方が効果的だと考えられます。どこまで上値追いが続くかに注目しましょう。価格が大きく下がってくれば、調整の可能性が視野に入ります。

今週の市況と来週のマーケット動向分析

GBPJPY日足チャート



今週の相場動向

現在のトレンド	② 下落転換局面
今週のトレンド推移	①→②
5タームレンジ	114.7 pips
短期トレンド傾向	安値更新で下落転換

トレンド動向と取引チャンス考察

下落転換を確認

GBPJPYは、短期移動平均線（赤線）下回り下落転換しました。直近では値幅も大きくなってきており、トレンドの転換により動きが出てくる可能性があります。下落転換の流れを意識して取引すると良いでしょう。

USDCAD日足チャート



今週の相場動向

現在のトレンド	⑥ 上昇継続局面
今週のトレンド推移	⑤→⑥
5タームレンジ	58.6 pips
短期トレンド傾向	上昇転換～上昇継続局面

トレンド動向と取引チャンス考察

長期線を支持線に高値を維持できるか？

USDCADは、長期移動平均線（黄線）を上周り上昇トレンドが加速。しかし、依然価格は平均線（転換点）付近にありますので、戻り高値となる可能性も意識しておきましょう。

EURUSD日足チャート



今週の相場動向

現在のトレンド	③ 下落継続局面
今週のトレンド推移	②→③
5タームレンジ	58.1 pips
短期トレンド傾向	下げがさらに継続

トレンド動向と取引チャンス考察

長期線を下回り下落トレンドがさらに加速

EURUSDは、下落トレンドに転換後、長期移動平均線（黄線）を下周りにさらにトレンドが加速しています（②→③へ）。このまま下落が続くようなら、さらに安値を更新する可能性があるでしょう。



■ 外国為替市場の主な通貨ペア紹介:④

・「EURJPY(ユーロ円)」の特徴とFXトレード時のポイント



取引難易度：★2 情報量：★4 値動き安定：★3 金利：★1

EURJPYは、ユーロと日本円の通貨ペアです。2016年の取引シェアは約2%程度。米ドルに続いて情報量が多いことから、FXでも良く取引される通貨ペアです。

総合：★3

ギリシャを発端に、スペイン・ポルトガル等に波及した欧州債務危機時は、一時1ユーロ＝95円以下まで円高になりました。

通貨ペア: EURJPY, 1Lot= 100,000 EUR

数量: 1.00

EURJPYの価格表示: 「1ユーロ=000.00円」

注文種別: 成行注文

成行注文

131.950 / 131.974

成行売り 成行買い



図: EURJPY月足チャート
※2017年10月現在

